

## 植調協会だより

### ◎ 第38回役員会開催す

昭和54年12月20日(木)、三井東圧化学(株)大会議室(東京都千代田区霞が関3-2-5)において開催され、次の議案につき審議された。

#### 第1号議案 役員改選の件

役員任期が23日までであるので、旧役員によって第2号以下の議案を審議した後で、浦野理事を仮議長に選任し、役員予選(昭和54年12月23日付を以て役員となる)を行ない、次の者が新役員に選任された。

#### 〔理事〕

戸蒔義次(会長)、吉沢長人(専務理事)、鈴木照麿(研究所長)、明日山秀文、阿部定夫、石井潤一、石倉秀次、石本信夫、浦野啓司、大池峯一、上井忠太郎、菊池浦治、佐藤公一、清水正徳、栗西秀幸、滝田清、津村武夫、寺田 楽、馬場 赳、平川康記、星 鉦治、松田寿郎、三島京治(北海道支部長)、藤巻竹千代(東北支部長)、丸山 篤(北陸支部長)、末沢一男(近畿中四国支部長)、井上利志栄(九州支部長)〔以上27名〕。

#### 〔監事〕

長田耕栄、西田哲夫、武田公一〔以上3名〕。

#### 第2号議案 昭和54年度予算更正の件

昭和54年度受託・委託試験費の増加と事務局管理費の大幅な節減により植調協会研究整備勘定を増額することとなり、収入・支出の予算額809,070,100円を848,830,100円に更正した。したがって、当初予算額より39,760,000円の増額となった。

#### 第3号議案 植調会館・資料館建設の件

第37回役員会で承認された植調会館・資料館の建設(台東区台東1-27-1,延1,095.155㎡)については、昭和54年10月16日に建築確認許可が下りたので12月より着工しているが、建築資材等の値上がりにより58,136,490円増額することになり、この不足分は銀行借入金などによりまかなうということで承認された。

#### 第4号議案 除草剤利用開発30周年記念および日本植物調節剤研究協会設立15周年記念式典、植調会館・資料館落成式開催の件

この件については、第36回役員会において昭和54年度中に実施するという承認を得ていたが、「除草剤利用開発30周年記念」を農林水産省と共催することは予算的に無理であり、後援という形になるものと思われる。したがって、「植調会館・資料館」の落成式と合わせて行う必要があるため、1年延期して、昭和55年12月13日(土)、10~14時、タカラホテル(台東区東上野2-16-5)において開催することとなった。なお、この式典実施にあたっては、「記念式典実行委員会」を組織し、民間資金を集めて実施することとなった。なお、記念誌として「除草剤30年のあゆみ」を刊行する。

#### 第5号議案 諸規程一部改正の件

国家公務員給与法および当協会住宅手当支給基準の改正に伴ない、諸規程別添の一部を改正した。

#### 〔報告事項〕 ブラジル植調協会の設立について

昭和54年8月28日、担当者1名が「ブラジル植調協会」の設立準備ならびに試験圃場確保のため渡伯し、サンパウロ州において試験実施が可能な段階になった。10月20日、永住権取得ならびに試験資材準備のため一時帰国し、永住権の認可を待って11月27日に再び渡伯した。なお

試験実施に伴ない、応援のため、12月18日さら  
にもう1名渡伯し、目下試験実施中である。

◎ 会議開催日程のお知らせ

● 昭和54年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤  
試験成績検討会

日時：昭和55年2月12日(火)

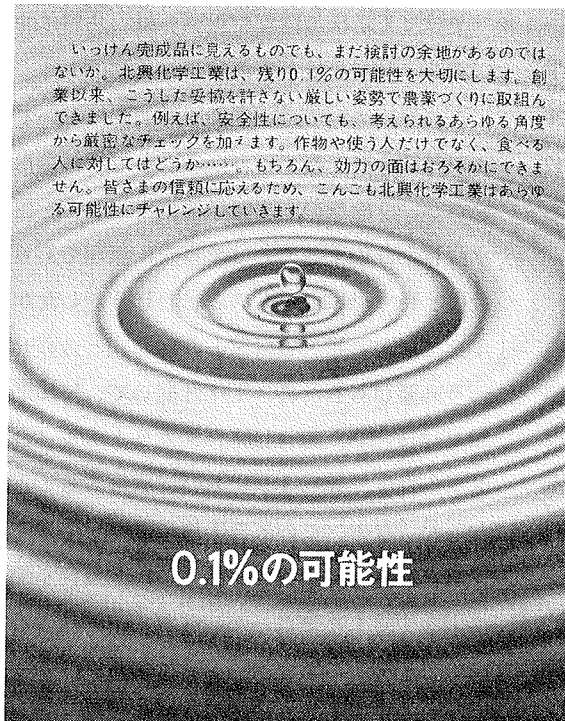
場所：国立教育会館6階中会議室(東京都

千代田区霞が関3-2-8, TEL.  
03-580-1251)

● 昭和54年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤  
試験成績検討会

日時：昭和55年2月19日(火)

場所：静岡県婦人会館(静岡市駿府町1-  
74, TEL. 0542-54-0318)



いっけん完成品に見えるものでも、まだ検討の余地があるのでは  
ないか。北興化学工業は、残り0.1%の可能性を大切にします。創  
業以来、こうした妥協を許さない厳しい姿勢で農業づくりに取り組ん  
できました。例えば、安全性についても、考えられるあらゆる角度  
から厳密なチェックを加えます。作物や使う人だけでなく、食べる  
人に対してはどうか……。もちろん、効力の面はおろそかにできま  
せん。皆さまの信頼に応えるため、これからも北興化学工業はあらゆる  
可能性にチャレンジしていきます。

0.1%の可能性

容器のまま田植前に散布できる  
水田用除草剤  
ホクコー  
**ロンスター<sup>®</sup>乳剤**

ヒエに抜群の効果  
ホタルイ、ミズガヤツリにも卓効！  
水田の初期除草剤  
ホクコー  
**マーシート<sup>®</sup>粒剤5**

体系除草に(ウリカワにも)  
ホクコー  
**グラキール<sup>®</sup>粒剤1.5**

取扱い  
農協・経済連・全農  
北興化学工業株式会社  
①103 東京都中央区日本橋本町4-2  
支店：札幌・東京・名古屋・大阪・福岡

お近くの農協でお求めください。

編集後記

サルどし……1980年はインフレの暗雲が黒く  
立ちこめた中で迎え、相続く石油の値上げから  
国際収支は赤字に転落、一体どのような時代に  
なるのか全く見当がつかない。資源を外国に依  
存する現状では、打つべき手はない。そこで、  
地下に眠る膨大な熱エネルギーの活用が望まれ  
る。火山国である以上、地熱の利用には最も恵  
まれた条件下にあることは確かであり、これと  
取り組む科学技術の振興こそが急務である。

財団法人 日本植物調節剤研究協会  
東京都港区虎ノ門一丁目17番1号  
電話 東京(03)502-4188(代)

昭和55年1月発行

植調第13巻第10号

¥250(送料140)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢 長人  
発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

東京都港区愛宕1-2-2 全国農村教育協会内  
発行所 植調編集印刷事務所  
電話 東京(03)436-3388 番